

ENJOY ALPINE CLIMBING

中級だより 2019

これからアルパインクライミングをめざす人のための学校「中級登山学校」

岩登りの技術を中心に、ロープワーク、レスキュー技術、自然条件に対する判断能力、
体力強化、山の生活技術など、総合的に学ぶ様子をスタッフがお伝えします。

Vol.4

2019年の中級登山学校がスタートし、10名の41期生を迎え開校式を実施しました。今回は歩荷審査、開校式・座学1、2の報告とスタッフの活動として近畿ブロックの尾根搬出講習会の様子を報告します。

■3月25日(日) 歩荷審査

晴天のなか芦屋川駅に12人の参加者が集合し、昨年同様地獄谷から歩荷審査がスタートしました。男子20kg以上女子18kg以上の荷物を背負って沢を登ります。スタッフも緊張しながら、参加者を見守りました。山頂付近では小雪混じりの天気になりましたが皆さんの熱い思いで石の宝殿までの道のりを2時間あまりで走破しました。有馬までの下りもハイペースでしたが、皆さんケガもなく無事下山できました。協力いただきましたコーチ/アシスタントコーチの皆さん、ありがとうございました。



■3月27日(火) 開校式・座学1

歩荷審査の興奮が冷めない2日後、いよいよ第41期の開校式です。園理事長のあいさつに引き続き、大森校長の訓辞？運営委員/スタッフの紹介、受講生10名の自己紹介がありました。



本年は、このはな3名、豊中2名、TENSION/ピトンの会/溪遊会/泉州/ぽっぽ各1名の10名の受講生を迎えました。

開校式に引き続き、座学1として、松本好平コーチから基礎①概論の講義をしていただきました。穂高のクライミングのビデオを見せていただきアルパインクライミングの何たるかを教えていただきました。



岩と雪の登攀で、雪もやるの？と疑問をもった生徒も・・・
黒いスーツがダンディで、カッコよかったです。

■4月3日(水) 座学2

2回目の座学は基礎②システムとギア・ピレイワークで、グッズオタクの水川コーチに担当していただきました。カラビナの話で多くの時間を使い、岩登りをあまり知らない一部の受講生が引き気味なのをものともせず、時間をオーバーして熱心な説明をしていただきました。スタッフにも非常に勉強になる内容で、2年目にしてやっと理解できることも多々ありました。



■4月7日(日) 近畿ブロック尾根搬出講習会

スタッフの勉強のために参加した搬出訓練では、大阪の救助隊の皆さんに混じって尾根搬出を担当しました。2府4県から集まった皆さんの指導？補助？をしながら、背負い搬出を行いました。あたふた、わちゃわちゃした1日でした。継続して参加し、しっかり勉強して冷静に行動できるようになりたいと思いました。



【おまけ】よっすいー50 歳になる。4/5 にスタッフ代表の吉田さんが節目の誕生日を迎えました。これからもスタッフを引っ張っていきましょう。おめでとう^^♪